

【競技注意事項】

1. 競技規則について

本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則によって実施する。

2. 競技者の招集について

(1) 招集場所は、クラブハウスのトイレの前に設ける。

(2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、その競技時刻を基準とし、下記要領で行う。従って、招集は1回だけ行う。(予選・決勝ごとに行なう。)

競 技 種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	40分前	25分前

(3) 本人が、競技者係でアスリートビブスとスパイクを見せ、競技者係の確認を受ける。また、トラック競技に出場する者は、腰ナンバーをもらうこと。

(4) 欠場する場合は、競技者係に申し出ること。

(5) 代理人による招集は、認めない。

3. リレーについて

リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の60分前までに競技者係に提出すること。リレーのオーダー用紙は、競技者係でもらうこと。低学年リレーは、1年生が2名以上出場すること。

4. アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは、折り曲げないで胸背部につける。但し、走高跳・棒高跳の競技者は、胸、背部いずれか一方でよい。走幅跳の競技者は胸部の一方でもよい。

(2) 腰ナンバーカードは、パンツの右側のやや後方につける。フィニッシュ後返却する。

5. 競技について

(1) トラック競技はすべて写真判定装置を使用する。

(2) 100m・200mの予選はタイムレースで行い、決勝は8名で行う。同タイム多数の時は、写真で拡大して選出する。それでも決定できない時は、抽選により決定する。

(3) 100m・200m以外はタイムレース決勝とする。

(4) 中学男子砲丸は5Kを使用する。

(5) スタートの合図については、イングリッシュコマンド「オン ウア マークス」「セット」で行う。

(6) 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。

6. バーの上げ方について次のとおりとする。

(1) 走高跳(中男) 1m30 (練習) 35・40・45・50・55・60・65 以後3cmずつ上げる。

(2) 走高跳(中女) 1m00 (練習) 05・10・15・20・25・30・35・40 以後3cmずつ上げる。

(3) 走高跳(男) 1m55(練習) 60・65・70・75・80・85・90・95・2m00・05・10以後3cmずつ

(4) 走高跳(女) 1m20(練習) 30・35・40・45・50・55 以後3cmずつ上げる。

(5) 棒高跳(男) 1m70 2m40 3m00(練習) 2m00・2m10・2m20・2m30・2m40・2m50・2m
60・2m70・2m80 以後10cmずつ上げる。

(6) 棒高跳(女) 1m50(練習) 1m60・1m70・1m80・1m90・2m00・2m10・2m20・2m30 以後10cmずつ上げる。

(7) 走高跳・棒高跳のはじめの高さについては、協議の上、変更することもある。

7. 表彰について

(1) 各種目決勝で第3位までの入賞者は表彰する。また、大会新記録を出した競技者には、大会新記録メダルを授与する。賞状及びメダルは、クラブハウスの男子更衣室(情報処理係)まで取りに来ること。

(2) 最優秀者には葦原建一杯・赤城政則杯を授与する。また、中長距離の優秀な競技者には浦田春生杯を授与する。

8. その他

(1) プログラムの記載事項の訂正については、クラブハウスの情報処理係(男子更衣室)に申し出ること。

(2) 練習場は、隣接する野球場のホームランフェンス外側及びクラブハウス前を利用する。

(3) スパイクのピンの長さは、7mm以下とする。ただし、走高跳は9mm以下を使用してもよい。

(4) 記録の証明を希望する競技者は300円を添えて本部へ申し出ること。